



お庭番コラム

手をかけるほどに伝えてくれる柑橘と、そっと守りたい桜の根

3月を過ぎると、庭の空気が少しずつ変わってきますね。今回はみんな大好き**柑橘の事、サクラの事を少しお話し**しましょう。ミカンやユズ、キンカン。黄色い実がなると、なんだか嬉しくなりますよね。

初心者の方には、寒さや虫に比較的強く、実成りの良い**ユズ・キンカン・夏ミカン**がおすすめです。北風が直接当たらない場所を選ぶと、ぐっと育てやすくなります。

手入れのポイントは、春の剪定。3月上旬を目安に、10～20cmほどの枝を残しながら、日光が入るように間引きしましょう。前年に実をつけた枝は実をつけないのでこれも除去。短い枝の先端に実がつくので、「切る枝」より「残す枝」を意識

するのがコツですね。しばらく実が成らない樹は根切りをして刺激を与え、実を成らせる方法もあります。根を切る事で新たに細根が出て栄養が吸収しやすくなったりします。やってみてくださいね。

そしてサクラ。もう皆さんの近くでも咲いていますでしょうか。皆を楽しませるサクラですが案外寿命が短いとよく聞きます。サクラは根が酸素を欲しがりに上がってきます。地表に出た根を踏まれてしまい痛んでしまう事が多くありこれが桜を痛める要因ともいわれます。花見の際は根をいたわり真下で踏みつけないように少し離れてみてくださいね。皆で永くサクラを楽しみたいですからね。



過酷な環境に生きるコケをみて勇気をもっている 市川

お庭や植木のお手入れのご相談は、**お庭番** まで(土・日曜日・祝日 定休日) **0120-152-887** [ダイヤル3番]

今月のお手入れワンポイント 花木のお花が咲いたら“花後剪定”を。多くの春の花木は花芽分化をしますので早めに一度整えましょう。



よどりの処方箋

春からはじめやすい！ 家庭で楽しむハーブ菜園のススメ

春、あたらしいことをはじめて見たいと思う時に、暮らしにちょっとした彩りと便利さをプラスしてくれるハーブを、生活に取り入れてみませんか？

ハーブは、香りを楽しみたい人、リラックスしたい人、料理に利用したい人など、家族みんなで楽しめるので、幅広い世代が生活を共にする家庭での栽培に適しています。

また、ハーブは園芸材料として育てやすく、管理も簡単なため、初心者でも気軽に始められる点も魅力です。

ハーブを植えたり、ハーブを食べるといった五感で楽しむ利用に関しても、心身の健康への好影響が確認されています。家族それぞれが興味を持ってハーブを楽しみながら利用することが、心身のリラックスに繋がりますよ。

新生活が始まる春は、環境の変化でちょっぴりストレスを感

じやすい時期でもあります。

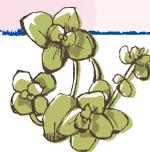
この春からお庭でハーブ菜園を始めて、「見る庭」から「使う庭」への一步を踏み出してみませんか。



Mint



Olive



Aromatic



Chamomile



今月もかわら版をお読みいただきありがとうございます！

Webアンケート
ご協力をお願い

回答時間
5分程度

かわら版をもっと皆様に喜んでいただける内容にするために、ぜひ感想を教えてください！
右のQRコードから、アクセスをお願いします。

